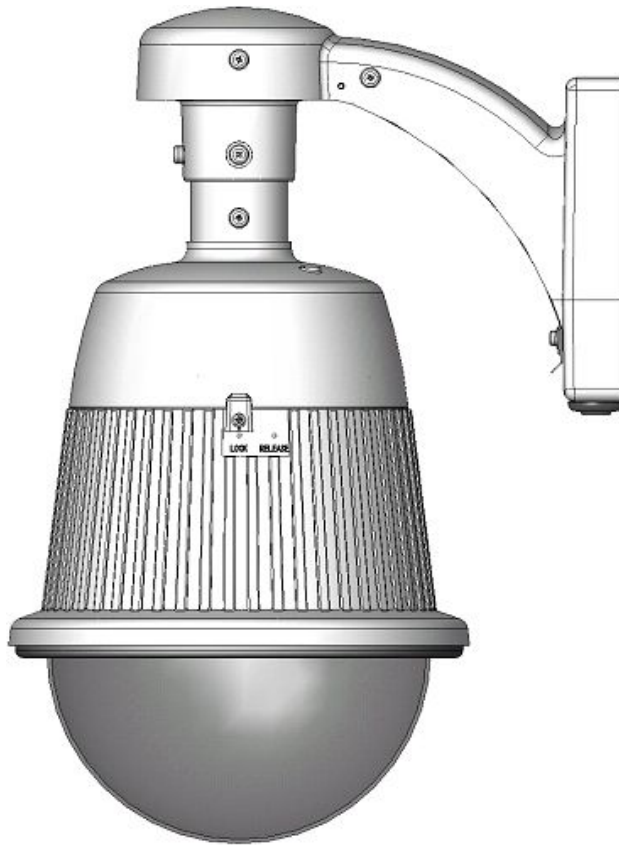
DCHO−190

屋外ドーム型カメラハウジング

取扱説明書／保証書

・ご使用になる前に、正しく安全にお使い頂くため、この取扱説明書を必ずお読みください。
　また、この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。
・保証書は、この取扱説明書の裏表紙についておりますので、お買い上げの販売店の記入を
　お受けください。

・安全に関するご使用上の注意説明

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

・危害・損害の区分

警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容です。

・絵表示の例

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。
下記は、絵表示の一例です。

このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。

このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

電源プラグを抜く。

分解禁止。

手で触れてはいけない。

警告

	工事、修理及び定期点検は販売店に依頼する。 工事、修理及び定期点検には技術との経験が必要です。 火災、感電、怪我、器物破損の原因となります。
	塩害や腐食性ガスの発生する場所に設置しない。 取付部が劣化して、落下などの事故の原因となります。
	屋内用を屋外に設置しない。 屋内専用機器を屋外に設置すると雨などで取り付け部が劣化し、落下などの事故の原因となります。
	重量に耐える場所に取り付ける。 取付場所の強度が不十分なとき、落下や転倒なとで怪我の原因となります。 取付場所を補強するか、取付場所を変更して下さい。
	制限重量を越えた機器を搭載しない。 重量制限を越えると、落下などで怪我の原因となります。
	異常事態があるときは、ただちに電源を切り、販売店に修理・点検を依頼する。 煙が出る、臭いがする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災の原因となります。
	オプションパーツの脱着時は、電源スイッチ(又は、プラグ) を抜く。 火災、感電、怪我の原因となります。
	分解しない、改造しない。 災害の原因となります。
	回転動作中は、本体部に手を触れない。 回転部の指をはさみ、怪我の原因となります。
	定期的に点検する。 取付部が劣化すると、落下などで怪我の原因となります。

警告

	表示された電源以外は、使用しない 火災、感電、故障の原因となります。
	ケーブルに無理な力を加えない。 ケーブルに傷、加工、無理に曲げたり、重いものを載せたり引っ張ったり、加熱したりすると、ケーブルが破損し火災感電の原因となります。
	電源プラグの刃面にホコリなどが付着している場合はホコリをとる。 電源プラグの絶縁低下により、火災の原因となります。
	機器本体のコンセント(電源出力)に、表示されている電力容量を超える接続をしない。 火災、感電の原因となります。

注意

	角度調整のときは、コントローラの電源を切る。 指をはさみ、怪我の原因となります。
	金属のエッジで手をこすらない。 強くこすると、怪我の原因となります。
	ぶら下がらない、足場代わりにしない。 怪我の原因となります。
	通風口などから内部に金属類や燃えやすい物などの、異物を差し込んだり落としたりしない。 火災、感電、故障の原因となります。

注意

	振動のある場所に置かない。 　動いたり倒れたりして、怪我の原因となります。
	電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ずプラグを持って抜く。 　電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となります。
	お手入れの際は、ベンジン・アルコール・シンナー等は使用しない。 　塗装や表示がはげたり、変質することがあります
	旋回台の回転範囲内に、物を置いたり立ち入らない。 　動いたときに指をはさんだり、怪我の原因となります。
	梱包箱や梱包袋などは、お子様などが遊びに使わない。 　遊びに使ったりすると、怪我や窒息する場合があります。

・仕様

1．概要

本機は、屋内外に設置するドームカメラ（DMP1223／1235）を防塵、防水するための
カメラハウジングに、ヒータ･ファンを装備したものである。

2．特徴・機能

(1)　設置条件：屋内外
(2)　周囲温度：－20℃～＋45℃（但し使用カメラの周囲温度上限を越えない）
(3)　保存温度：－20℃～＋60℃（但しカメラユニットを除く）
(4)　主な材質：アルミ合金、アクリル(ドーム型カバー)
(5)　外　　観：アイボリー塗装（参考マンセル値7．5Y　9／1）
(6)　外形寸法：サンシェード付414±10(H)X250±5(W)X315±10(D)mm
　　サンシェードなし414±10(H)X228±5(W)X304±10(D)mm
　　（但し突起は含まず）〔サンシェードはオプションです〕
(7)　質　　量：約4．2Kg(本体・壁面取付金具・サンシェード)
　　約3．1Kg(サンシェードなし)
(8)　防 水 性：IEC規格　IPX5（防噴流型）
(9)　ファン　：AC100V　50／60Hz　5／4W
　　サーモスタットによる自動制御（03PC-B30）
　　温度上昇時30±3℃でON、温度下降時15±8℃でOFF
(10)　ヒーター：AC100V　50／60Hz　20Wx2＝40W
　　サーモスタットによる自動制御（03PC-A10）
　　温度上昇時10±3℃でOFF、温度下降時－5±8℃でON、

3．構成

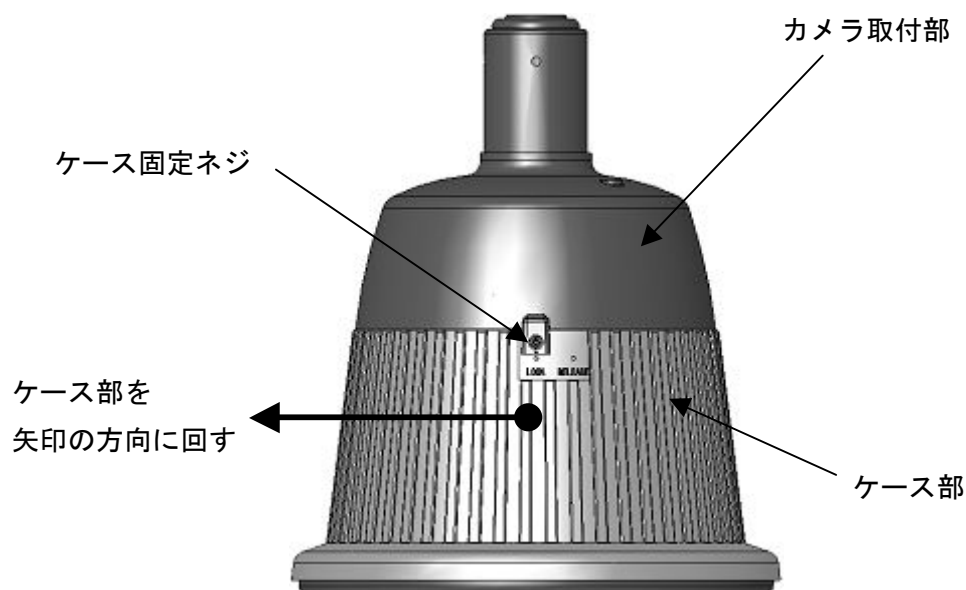
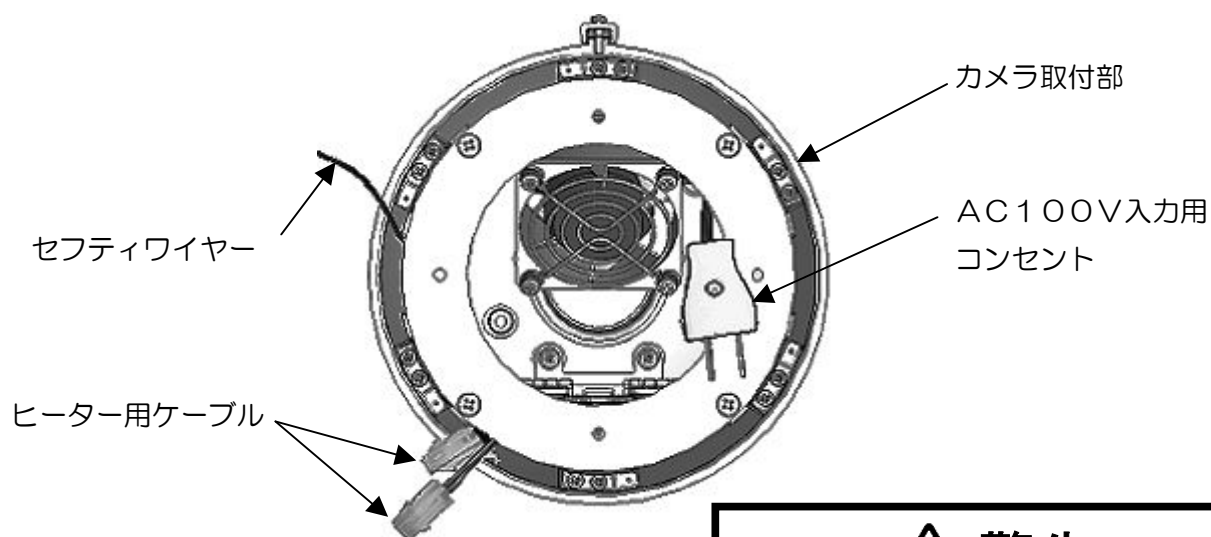
(1)　本体
(2)　壁面取付具
(3)　サンシェード（オプション）

4．付属品

1.　取扱説明書（据付工事説明書兼用）・保証書 ----------------------------------1
2.　セフティーワイヤー（カメラケース落下防止） ----------------------------------1
3.　グロメット --1
4.　M5x8 セムスネジ（Fit Plate Unit 取付用） ---------------------------------------4
5.　カメラケース取付用ネジ（接着剤付） ---2
6.　予備ネジ・ゴムリング（クリアドーム固定用） -------------------------------------2
7.　ケーブル ASSY --1

・据付方法

1. カメラケースの分割

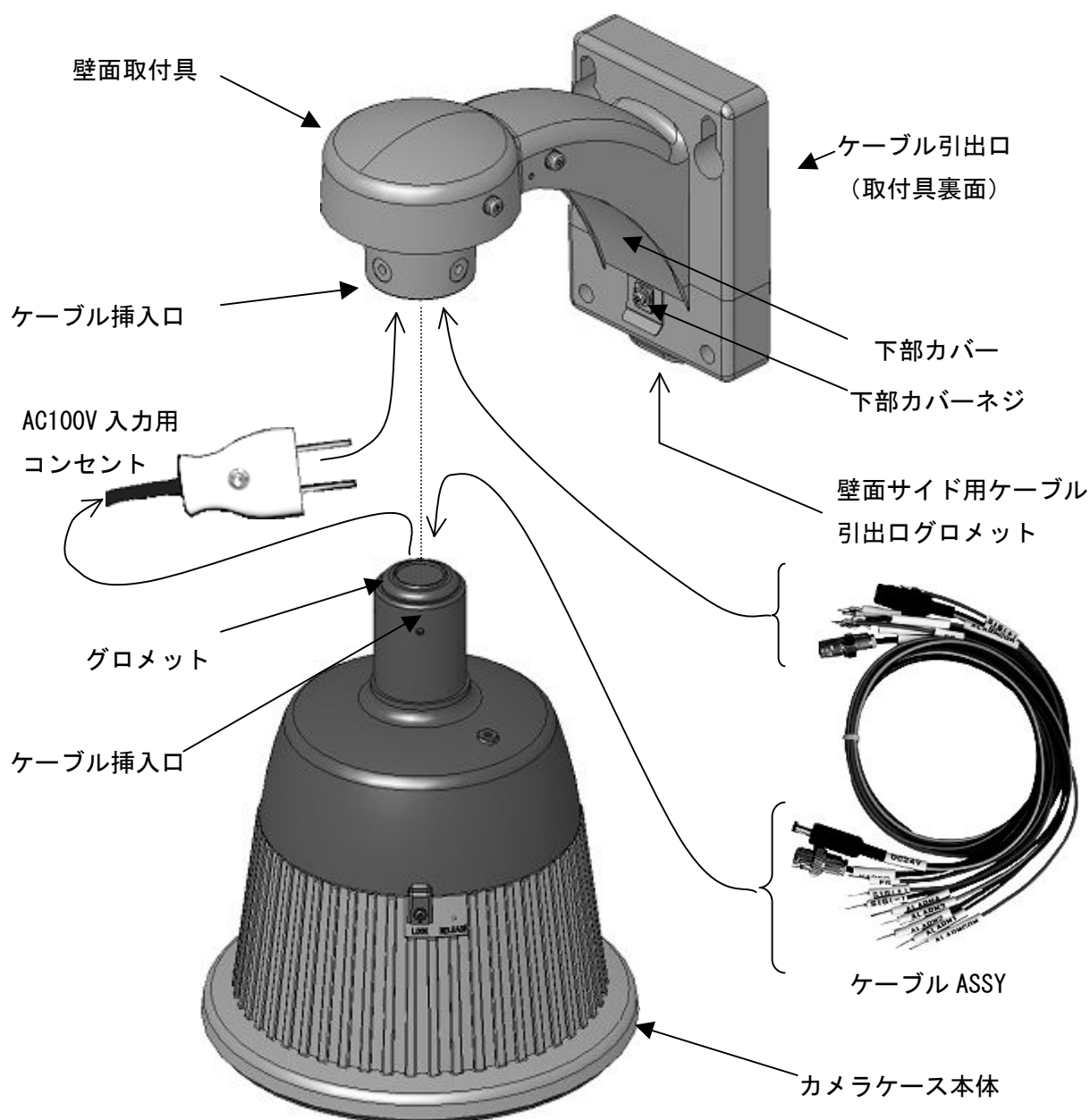
1. カメラケース本体を下図のとおりカメラ取付部とケース部に分割します。
ケース固定ネジを外して、ケース部を矢印の方向に回します。
＊本作業により配線作業がやりやすくなります。
＊セフティワイヤーは外さないでください。

2. 分割されたカメラ取付部の状態

警告

●必ず電源を切って作業すること。

２．壁面取付具とカメラケースのケーブル引き込み

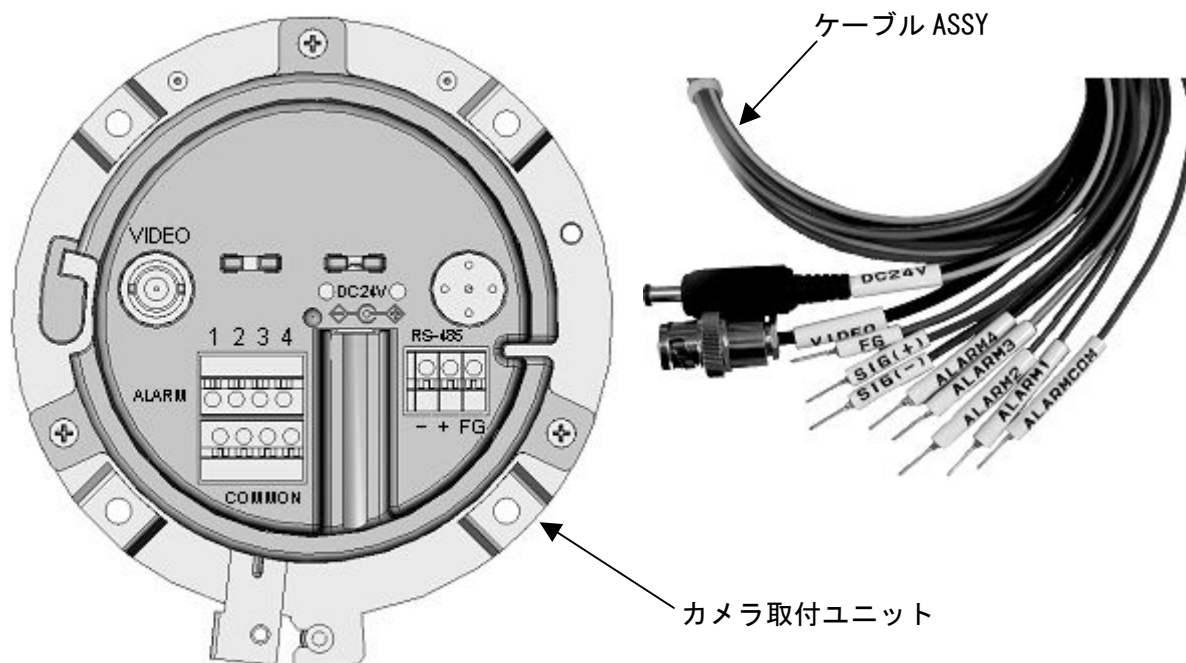
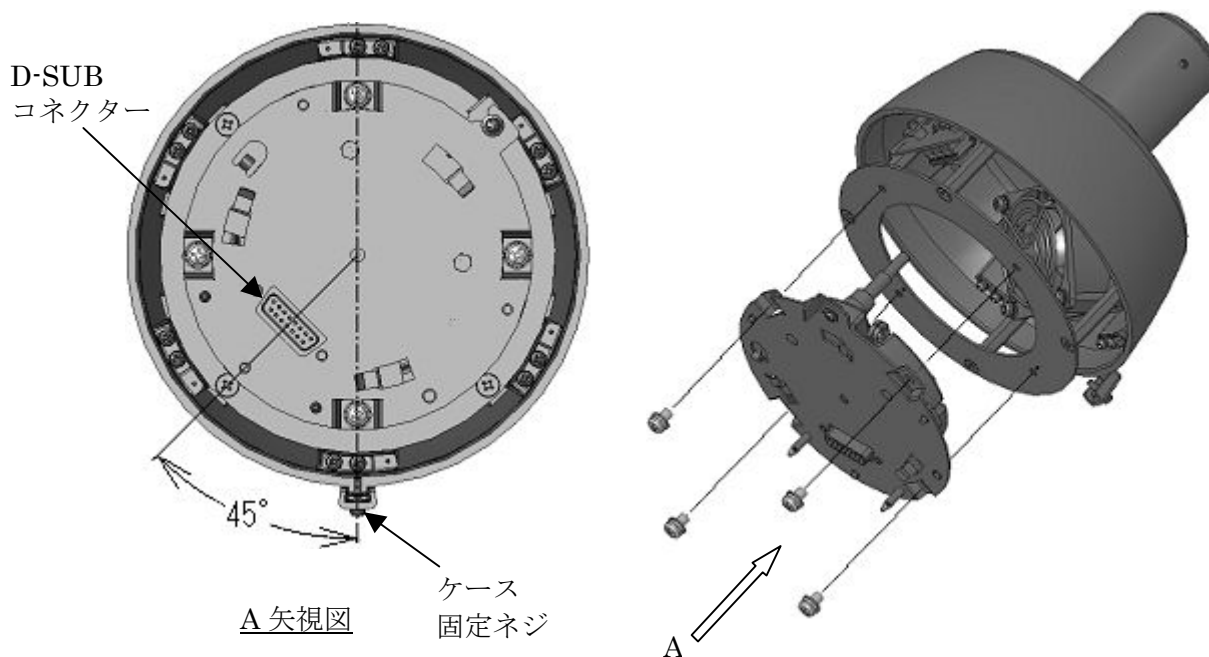
１．カメラケース本体のケーブル挿入口にグロメットを取り付け、切り込みを入れてください。
　＊防水性確保のためグロメットを取り付けてください。
２．カメラケースからAC100V入力用コンセントを引き出してください。
３．ケーブル ASSY の挿入端子側をカメラケース本体に引き込んでください。
４．ケーブル ASSY の丸端子側とAC100V入力用コンセントを壁面取付具のケーブル挿入口より、ケーブル引出口へ引き出してください。

＊下部カバーを外すと引き込み作業がしやすくなります。ネジを外して引き込み作業した際には作業が終わったら必ず下部カバーネジを締めてください。

＊防水性能の確保のため壁面サイドから挿入する際には必ずグロメットを使用してください。
すでに取り付けてある⑤グロメットに切り込みを入れてケーブルを挿入してください。

３．カメラ取付ユニットの取付とケーブルの接続

（カメラ取付ユニットは DMP−1223/1235 ドームカメラに含まれる部品であり、本ハウジングには、付属しておりません。）

１．カメラ取付ユニットの取付

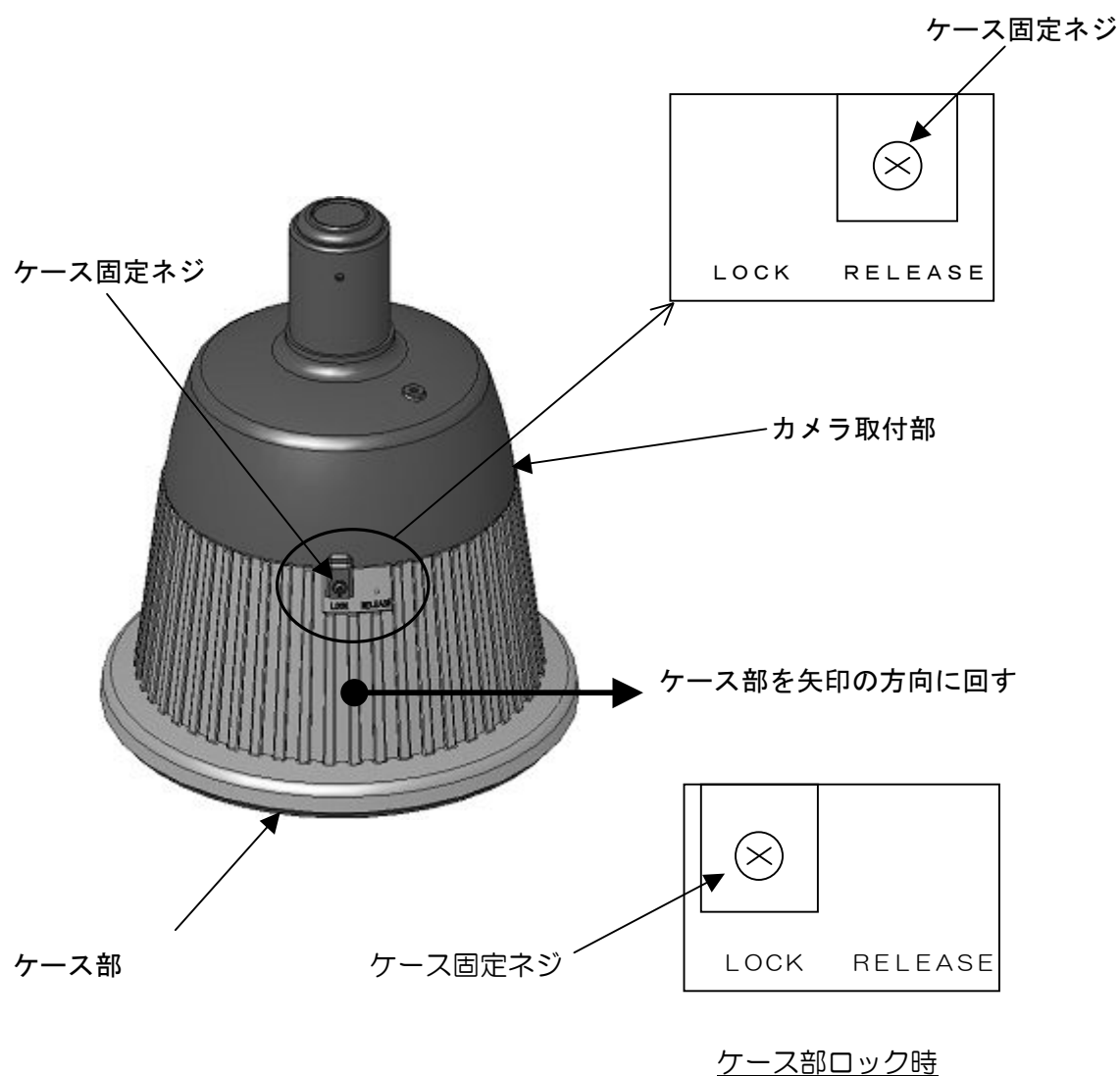
付属のワイヤーASSY をカメラ取付ユニットへ接続してください。
カメラ取付ユニットの表記を確認の上、ケーブルを確実に接続してください。

２．ケーブルを接続後、取付方向に注意し、カメラ取付ユニットをカメラケースにネジ 4 本（M5x8 セムス）で取り付けてください。取付方向はケース固定ネジを基準にして、D−SUB コネクターが約 45°の位置になるよう、取付けて下さい。（A 矢視図参照）

4．ケース部の取付け

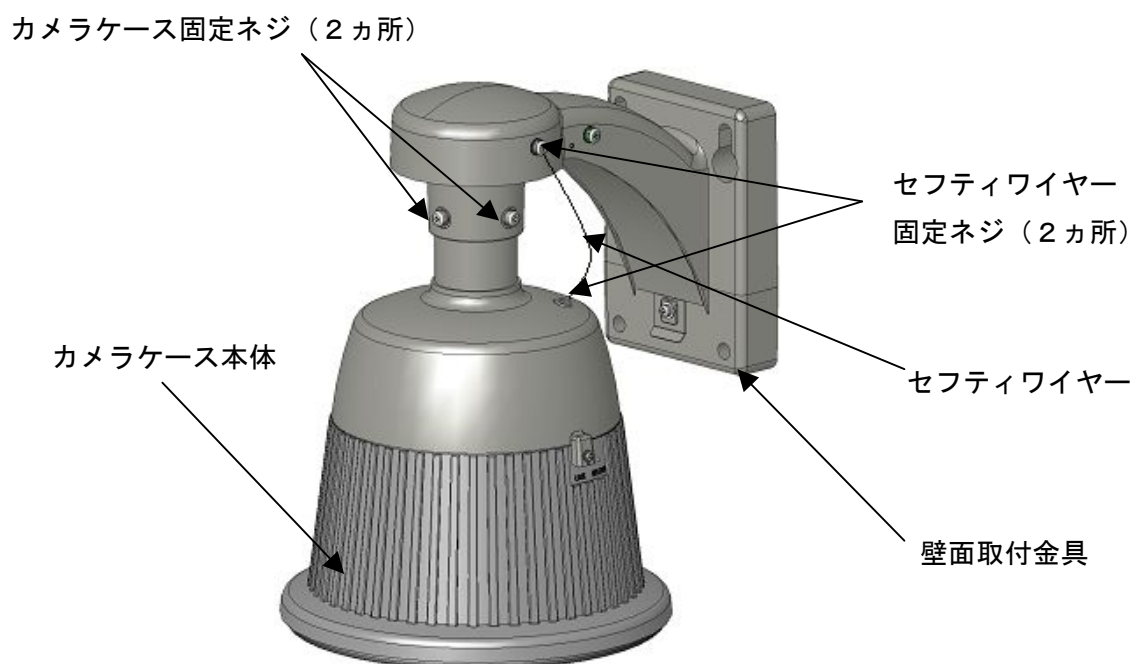
1．ケース部を取り付けます。

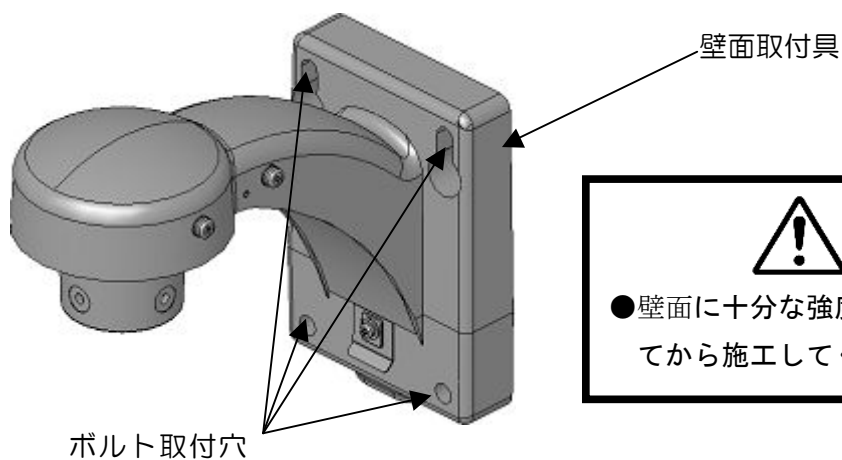
① 固定ネジ部が「RELEASE」の位置にくるところでケース部をカメラ取付部に挿入しケース部を「LOCK」のところまで矢印の方向に回します。

②ケース固定ネジを締め込みます。

＊ヒーター用ケーブルとセフティワイヤーが噛みこまないように注意してください。

ケース部ロック時

５．壁面取付具とカメラケースの合体

１．カメラケース本体を壁面取付金具に取り付けます。
　①カメラケース本体を壁面取付金具に挿入し、固定ネジ（2ヵ所）で固定します。
　②セフティワイヤーを取り付けます。
　＊　カメラケース固定ネジとセフティワイヤー固定ネジは落下防止構造になっておりませんので、作業の際に注意してください。

６．壁面取付具の壁面取付

１．強度が十分にあると認められる壁面等にM8ボルト4本を使用して確実に取り付けてください。

注意

●壁面に十分な強度があることを確認してから施工してください

7. カメラの取付方法

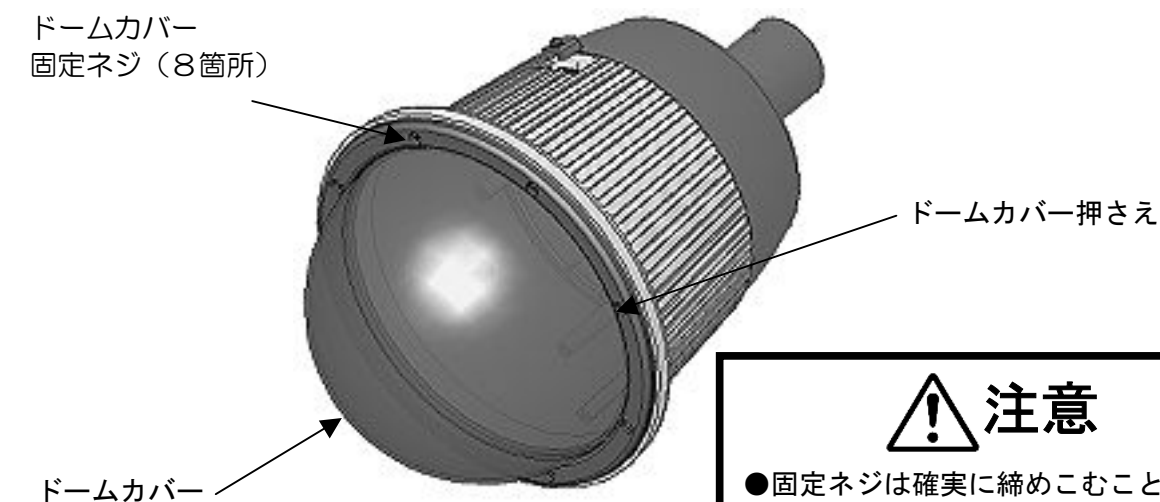
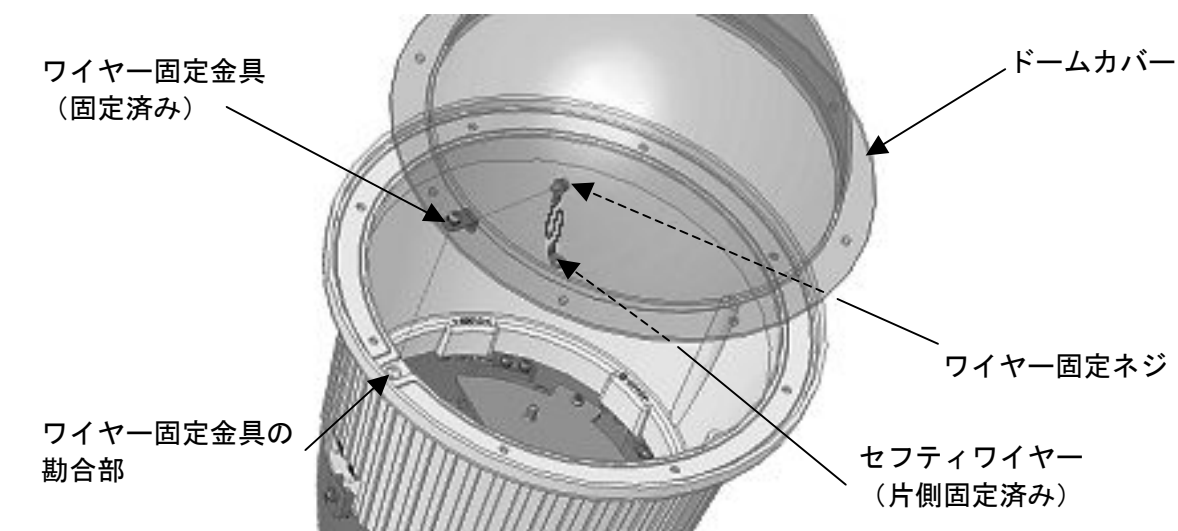
カメラの取付については、DMP-1223/1235 の取扱説明書ををご覧ください。

望遠時にフォーカスが合いにくくなる恐れがありますので、カメラ本体のクリアドームを外してください。

8. ドームカバーの取付け

1. ドームカバーを取り付けます。
　①セフティワイヤーをドームカバーに取り付けます。
　　②ワイヤー固定金具と固定金具のかん合部をあわせて、ドームカバーとドームカバー押さえ
　　　を取り付けます。
　③固定ネジを締め込みます。
　　＊締めこみがゆるい場合は防水性が低下しますので、しっかりと締めこんでください。
　　　＊固定ネジのゴムリングがついていますので、外れていないことを確認してください。
　　　＊固定ネジとゴムリングを紛失した際には付属の予備品を使用してください。

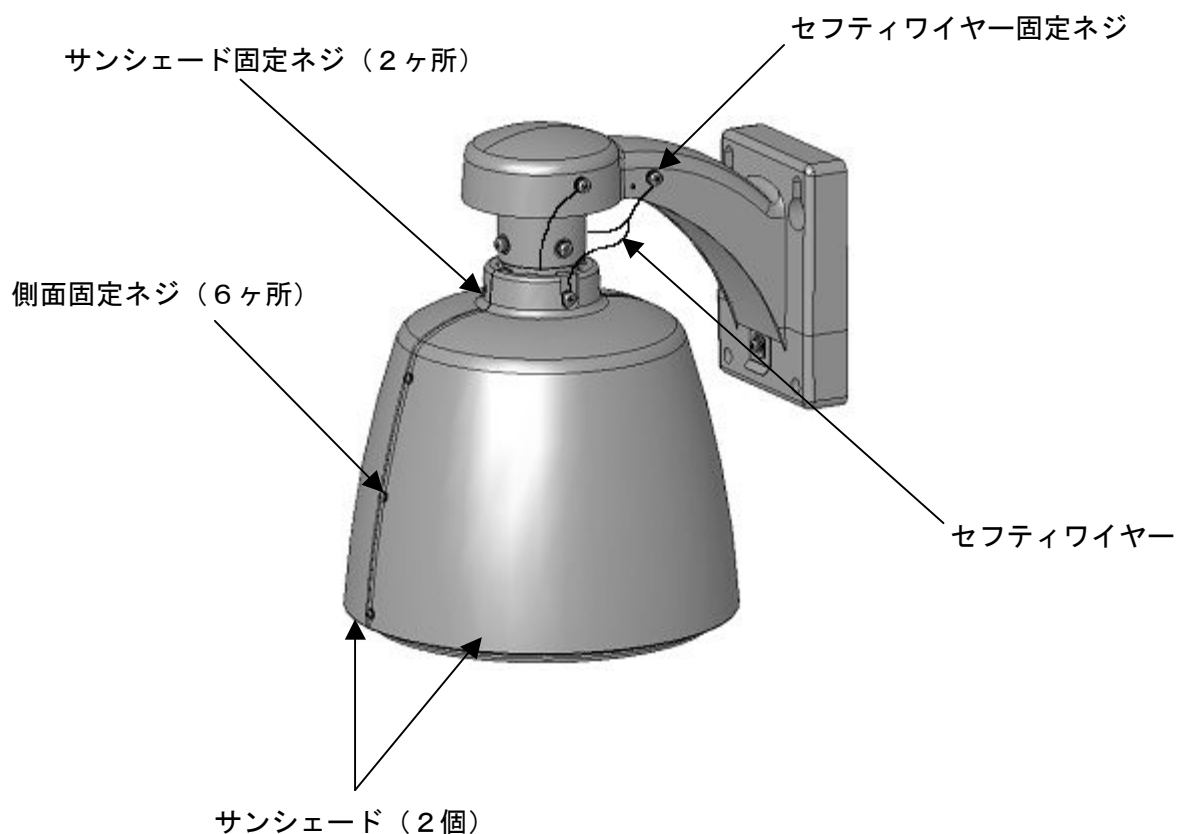
注意

●固定ネジは確実に締めこむこと。

９．サンシェードの取付け （サンシェードは別売品ですので別途ご購入ください）

１．サンシェードを取り付けます。

①セフティワイヤーを取り付けます。

②2個のサンシェードを両側から合わせてサンシェード固定ネジを締め込みます。（2 箇所）

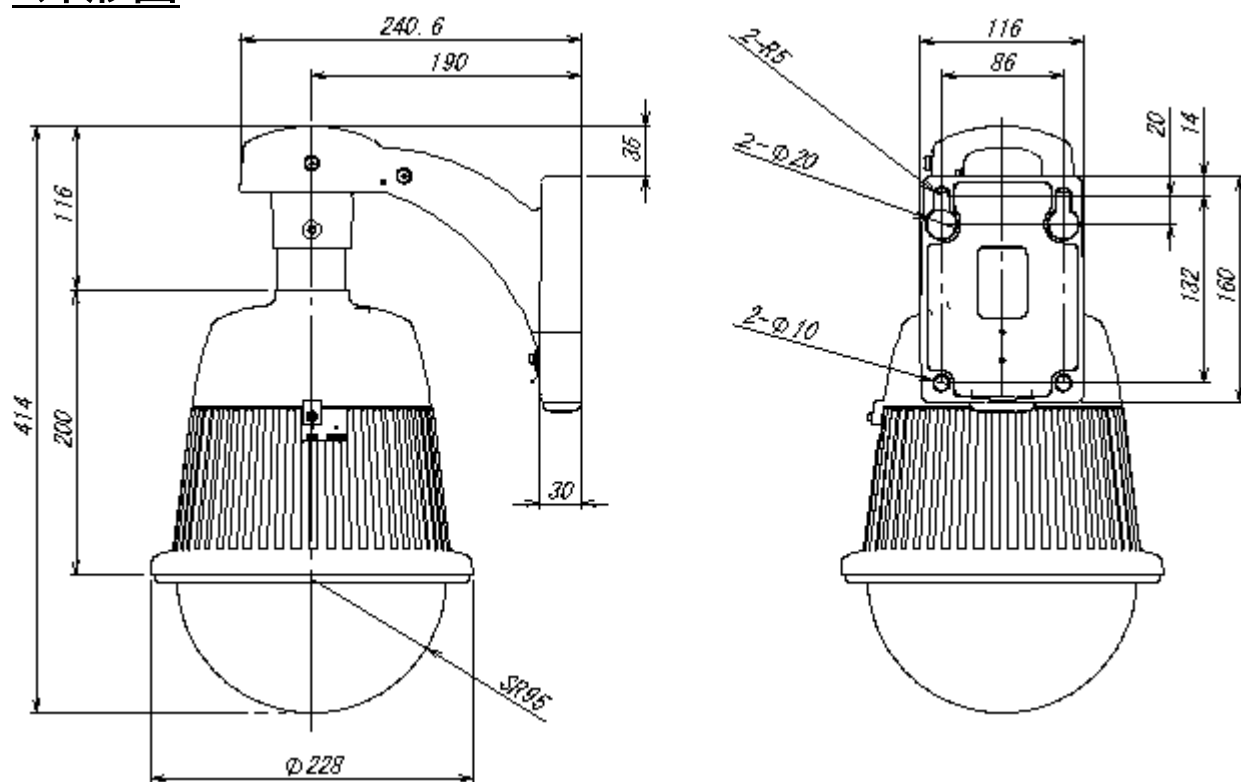
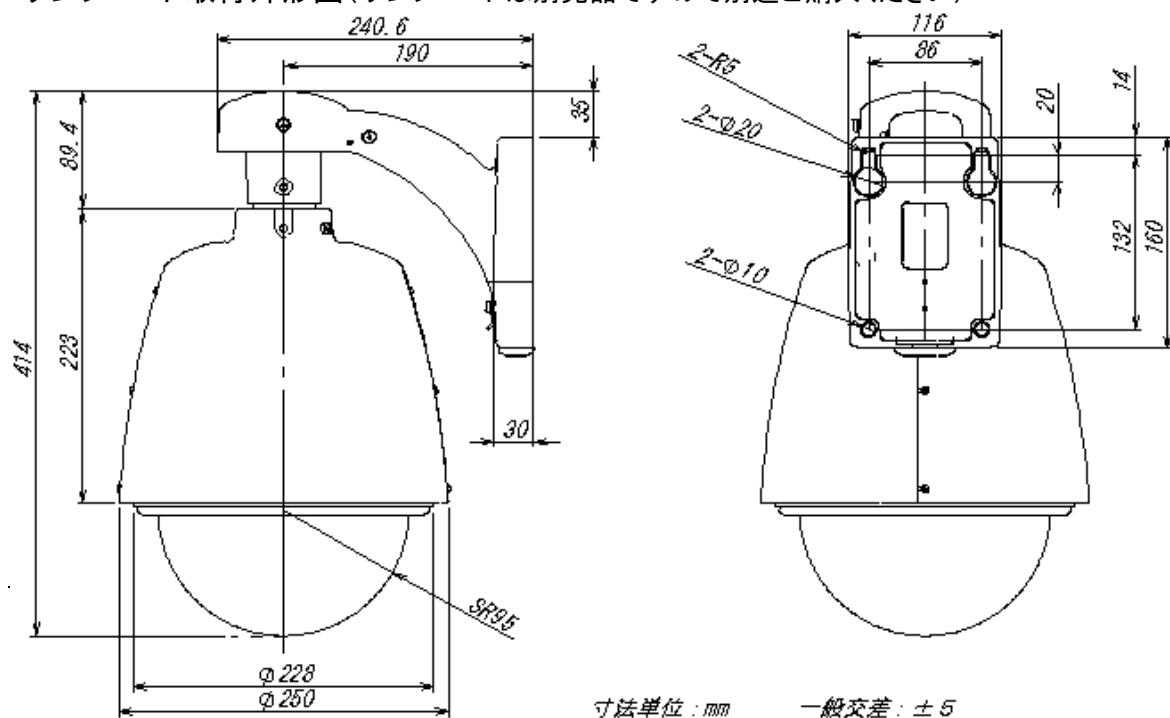
③側面固定ネジを締め込みます。（6 箇所）

・メンテナンス

１．長期間経過しクリアドームが汚れた場合は水を含ませた柔らかい布で汚れを取り除いた後、乾いた柔らかい布で水分を拭きとってください。

（ガラスクリーナーを使用する場合はアクリルに対して使用可能なことを事前に確認してください。）

２．ファン等の消耗品の交換、ヒューズの交換、その他何か異常が発生した場合にはすぐに電源を

切り、販売店に修理を依頼してください。

・外形図

サンシェード取付外形図（サンシェードは別売品ですので別途ご購入ください）

･据付工事後の確認

据付工事が終わりましたら、下表に従ってもう一度点検してください。
不具合がありましたら、必ず直してください。
（機能が発揮できないばかりか、安全性が確保できません。）

● 安全性に係わる事項

No.	項目	判定
1	金属類や燃えやすいものを内部に入れていないか。	YES NO
2	他のものを上に置いていないか。	YES NO
3	指定のコントローラを使用しているか。	YES NO
4	ケースをはずしたり、改造したりしていないか。	YES NO
5	衝撃、振動のある所に設置していないか。	YES NO
6	据付場所は、カメラの質量に十分耐えられるか。	YES NO
7	据付場所に合った据付ネジを使用しているか。	YES NO
8	コントローラ側でコネクタの抜けることはないか。	YES NO
9	ケーブルを無理に曲げたり引っ張ったりしていないか。	YES NO
10	ケーブル接続部のコネクタは、しっかりと取付けられているか。	YES NO
11	ケーブル加工は、きちんと行われているか。	YES NO
12	直射日光の当たる所や熱器具のそばに設置していないか。	YES NO

● 性能･機能に係わる項目

No.	項目	判定
1	使用場所の周囲温度･湿度は規格内か。	YES NO
2	使用電源はAC90～110Vの範囲内か。	YES NO
3	同軸ケーブルの近くに電力、アンテナケーブルが配線されていないか。	YES NO
4	コントローラ～カメラ間のケーブル長は、1.2km を超えていないか。	YES NO

試運転

- 試運転は、お客様及び販売店の立ち会いのもとで行ってください。
- 取扱説明書に基づいて、操作手順、安全を確保するための正しい使い方について、販売店からご説明ください。特に、「安全に関する注意説明」の項は、安全に関する重要な注意事項を記載しておりますので、必ず守るようご説明ください。

保 証 書

<table>
<tr><td>形名</td><td>DCHO-190</td><td>製造番号</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">お
客
様</td><td colspan="3">お客様
様</td></tr>
<tr><td colspan="3">ご住所 〒
TEL</td></tr>
<tr><td>保
証
期
間</td><td>年 月 日から
1年間 ※</td><td colspan="2">※販売店住所・店名
印
または
サイン
TEL ( )</td></tr>
</table>

この製品は厳密な品質管理のもとで製品検査に合格したものです。お客様の正常な使用状態において万一故障した場合には、保証規定に基づき修理いたしますので本書をご提示してください。本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

株式会社トキナー
Tokina

お問い合わせは，保証書に記載の販売店へどうぞ

保証規定

1. 修理の際は必ず本保証書をご提示ください。
   （故障箇所は明確にご指摘ください。）
2. 本保証書のご提示なき場合は有料修理となります。
3. 正常な取り扱い中に故障を生じた場合以外は有料修理となります。
   ①取り扱いの乱用、使用法の誤りによる故障
   ②保管上の不備（高温多湿、製品に有害となる気体を含む環境）
   ③埃、泥、砂、水かぶり等が原因で発生した故障
   ④火災や浸水、地震等天災によって生じた故障
   ⑤当社以外での修理、改造、分解による故障
   ⑥その他類似的起因による故障
4. ご購入年月日、ご購入店名の記載なきものは無効です。
5. 保証書は紛失されても再発行いたしませんので大切に保管して下さい。
6. 当社製品を使用して付随製品が故障した際の補償は致しません。
7. 保証期間はご購入年月日より１年間です。

株式会社トキナー
埼玉県入間郡三芳町竹間沢 345－1　　電話 049－259－9950